



かけはし

<プラス1>



教育目標

こころをひらき

みらいをひらく



<たくさんの応援のもとで>

自分に打ち勝った「マラソン大会」 全員、完走を目指して

昨日木曜日、曇り空の下、恒例の「マラソン大会」が行われました。これまで、2週間あまりにわたって、登校後の朝の時間とわくわくタイム（業間の時間）で、ランニングの練習を積み重ねてきました。そして本番、練習の成果を試す日でもありました。

1年生ははじめてのマラソン大会。たくさんの声援のもと、スタート直後から猛スピードで駆け抜けていきます。最後まで走れるかなという心配をよそに、しっかりゴールまで走りきりました。一方、6年生は、駆け引きによる勝負の世界。自分のペースを守りながらも、時には追い越したり追い越されたり。



出場した全員が完走し、互いのがんばりをたたえ合いました。応援、ありがとうございました。

大仙ふるさと博士認定式(上級)が行われる

2日水曜日、大仙市教育委員会訪問（8名の来校）がありましたが、これに先立ち、ふるさと博士の認定式が行われ、吉川教育長様より、6年生二人（小松心愛さん、湯野澤果林さん）に認定証と上級バッジが授与されました。この大仙ふるさと博士事業は、大仙市内の施設訪問や行事見学・参加をすると、その形態に応じてポイントをもらい、どんどん貯めていくものです。（ただし、3年生以上）貯まったポイント数に応じて、初級、中級、上級、そしてマイスターと、認定されていきます。二人は今回、60ポイント以上の上級に認定されました。

本校の3年生以上は全員、初級以上に認定されています。この事業は、中学生まで続けられます。ぜひ100ポイントのマイスターを目指し、がんばってほしいと思います。



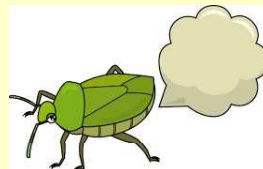
クマ注意報発令中

県内には、クマの出没が相次いでいます。人的な被害も報告されています。とくに子どもたちの登下校時の安全については、地域等での取組も一考願えれば幸いです。



招かれざる客、大発生

今、学校は、ある虫の大発生に悩まされています。これは、いつものことなのですが、今年はとくに多いような気がします。その虫とは、「カメムシ」（アネコムシ）です。知らず知らずのうちに、窓枠やカーテンに張り付いている、やっかいな客です。この状態はもう少し続きそうです。



今週水曜日発行の「かけはし NO.29」でも紹介しましたが、前日火曜日に本校を訪れ、お話を頂戴した「小松ばね工業」会長 小松節子氏に、6年生がお手紙を書きました。その中から、二人のお手紙を紹介します。

小松 節子 先生へ

少しずつ寒くなってきましたが、お元気ですか。

先日は、遠い所から太田東小学校へお出でくださりありがとうございました。小松節子先生には、自分の生き方についてたくさん学ばさせていただくことが出来ました。



中でも心に残ったのは、「勉強は亡くなるまで必要」だということや「人にはそれぞれちがう大切な個性がある」ということです。私は、一度もこのようなことを考えたことがなかったので、とても心に残りました。私は将来、このことを生かして、大人になってからもがんばりたいと思います。これからの生き方について考えさせていただき、ありがとうございました。

6年 藤澤 一華

小松 節子 先生へ

だんだん寒くなってきましたが、お元気ですか。

10月1日は遠いところから太田東小学校に来てくださりありがとうございました。お話の中で、節子先生は、「バレエの先生のときの経験が、子育てをしていくうえで、とても役に立ちました。」とおっしゃっていました。私は、今やっているスポーツ少年団の「ドッジボール」のキャプテンでの経験が、節子先生のようにさまざまなことに役立てていけたらいいなと、お話をうかがいながら感じる事ができました。



これから、ますます寒くなってきます。お体に気をつけてお仕事をがんばってください。

6年 小松 心愛